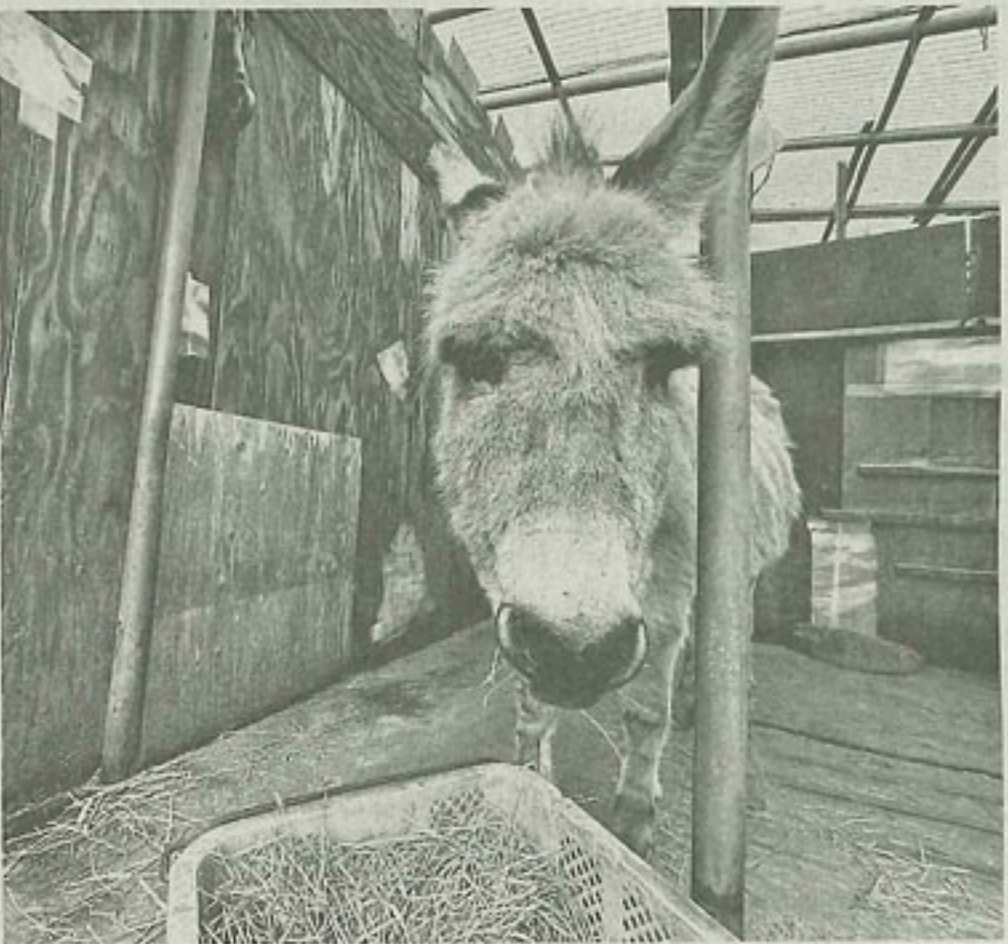


動物と人間の暮らし

須坂市動物園で飼育しているロバの
アイボン（雄）
＝同園提供



飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

当園の南園というエリアにはポニーやロバ、コールドック（アヒル）などの家畜動物たちが生活しています。家畜とは、人間が生活に役立てるために改良した動物のこと。皆さんが食べる卵や牛乳なども、家畜動物である鶏や牛から採れるものですので、私たちの生活の身近なところに存在している動物です。

も生活しています。彼らのことは日本で生活している中では家畜として身近には感じないかもしれませんが、国によっては家畜として生活に役立てられています。ラマはアンデス地方などの山岳地帯で、主に荷物運搬用の動物として利用されています。クリスマスにサンタさんのソリを引いてくるトナカイは、野生でも生息している「半家畜」の動物です。フィンランドなどでサンタさん以外の人間のお肉、毛皮も利用することが出来ます。

家畜動物たちがどんな利用をされているかを知ると、いろいろな国の生活も知ることができて楽しいですね。

南園にはラマやトナカイ

（学芸員 矢嶋里歩）